

第 1 部 令和 4 年度の環境・施策の状況

序章 香川の環境および基本計画の推進

第1節 香川の環境

◎ 地 勢

本県は、瀬戸内海国立公園の東部に位置し、四国の北東部にあります。面積は1,876.87km²、全国に占める面積の割合は0.5%で、全国で最も小さい県です。北は小豆島や現代アートの聖地として世界的に有名な直島をはじめ大小110余の島々が瀬戸内海に浮かび、南には讃岐山脈が連なり、讃岐山脈に源を發する多くの河川は、讃岐平野を北流して瀬戸内海に注いでいます。

◎ 気 候

典型的な瀬戸内式気候で、平年で年平均気温は16℃前後と比較的温暖であり、年間日照時間は約2,228時間（令和4年）と全国平均より長い傾向にあります。降水量は少なく、地震・台風などの自然災害も比較的少ない一方、河川の流路延長が短く、水資源に恵まれていないことから、県内には満濃池をはじめ、大小約1万2千のため池が点在し、円錐状の美しい小山とともに、特徴ある景観をなしています。

◎ 土 地 利 用

讃岐平野を中心に田畑やため池からなる農業地域が広がり、平野部の山々や讃岐山脈をはじめ、瀬戸内海に浮かぶ島々でも森林地域が形成されています。これらの緑や水辺に囲まれた県土は、交通手段の發達に伴う生活圏、行動圏の拡大により、自然的、社会的、経済的条件のいずれにおいても一体性が強く、全県的に高度な土地利用が行われています。

◎ 人 口

本県の総人口は、平成11(1999)年の約103万人をピークとして減少に転じ、令和4(2022)年の香川県人口移動調査報告（令和4年10月1日現在）では933,757人と、23年連続の減少となっています。

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、現状のまま何も対策を講じなければ、令和27(2045)年の本県の総人口は約78万人にまで減少し、今後、減少スピードは加速度的に高まっていくと見込まれています。

◎ 経 済

令和2年度の県内総生産（名目）は、3兆7334億円となっています。産業別にみると、第3次産業の生産額の割合が高く、全体の72.8%を占めています。



▲瀬戸内海



▲讃岐平野

第2節 基本計画の推進

1 香川県環境基本計画

本県では、環境保全についての基本的理念や施策の基本となる事項を定めた「香川県環境基本条例」に基づき、環境の保全に関する長期的な目標および施策の方向性等を定めた「香川県環境基本計画」を平成9年に策定し、その後、平成13年7月、平成18年3月、平成23年10月、平成27年12月に見直しを行い、環境保全の取組みを推進してきました。

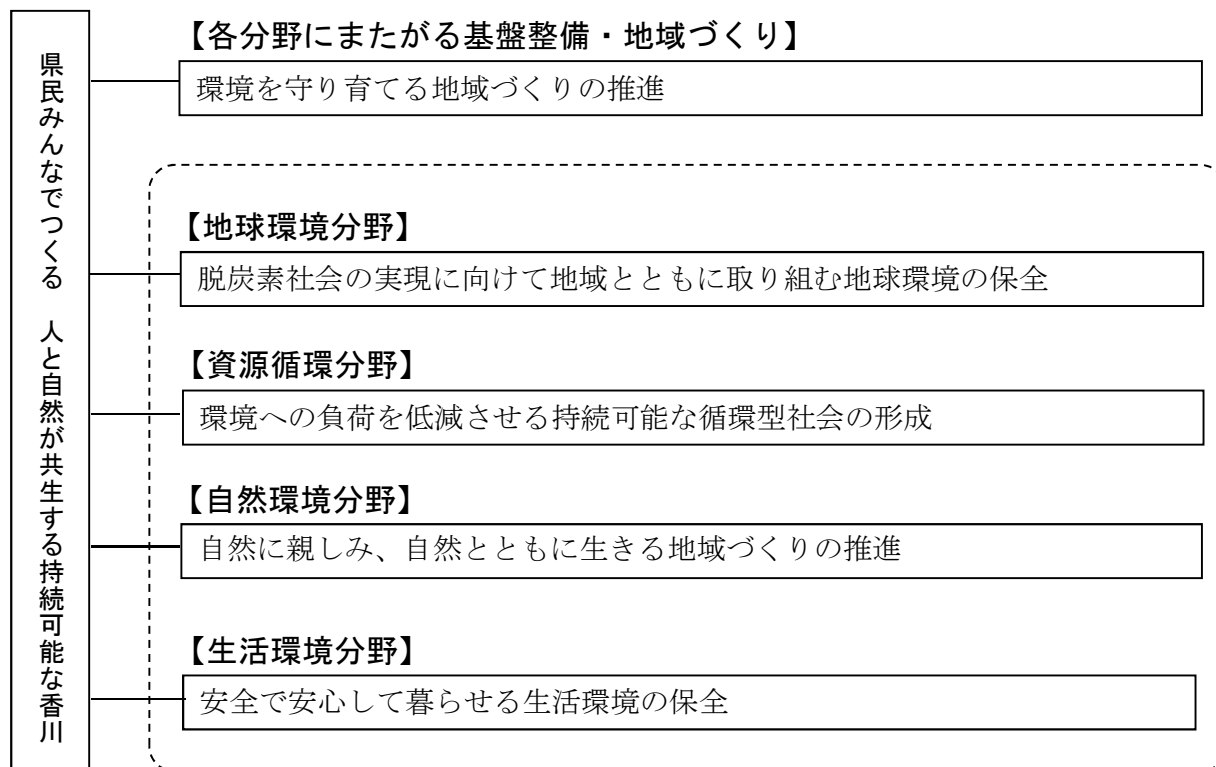
この間、社会経済情勢の変化等により、本県を取り巻く環境は大きく変化し、地球温暖化対策、廃棄物の適正処理、有害鳥獣対策、生物多様性や水・大気環境の保全など、本県の環境に関する課題は広域化、多様化してきています。

こうしたことから、本県の環境の特性を考慮しつつ、より良い環境と社会経済の実現をめざした環境の保全に関する施策展開の全体像を県民に示し、地域社会を構成するあらゆる主体の参加のもとで持続可能な香川づくりを進めていくため、令和7年度を目標年度とした「香川県環境基本計画」を令和3年10月に策定しました。

《香川県環境基本計画の概要》

【基本的事項】

- 策定根拠：香川県環境基本条例第9条
- 計画期間：令和3年度～令和7年度（5年間）
- 環境の将来像：県民みんなで作る 人と自然が共生する持続可能な香川
- 基本目標：4つの環境分野とそれぞれに共通する分野ごとに基本目標を設定（以下のとおり）



2 香川県みどりの基本計画

本県では、21世紀にふさわしい水と緑に恵まれた美しい郷土香川の創造を図るため、森林を含むみどりに関する基本的な考え方を明らかにしたものとして、「香川県緑化推進基本計画（第1次計画：平成13年度～22年度）」および「香川県森林・林業基本計画（第1次～2次計画：平成7年度～17年度）」を策定しました。

その後、平成14年に制定した、緑化の推進とみどりの保全に関する基本的な考え方を明らかにした「みどり豊かでうるおいのある県土づくり条例」に基づき、「香川県緑化推進基本計画」と「香川県森林・林業基本計画」の統合・見直しを行い、平成18年に「香川県みどりの基本計画（第1次～3次計画：平成18年度～令和2年度）」を策定しました。

これまでの取組みの成果を引き継ぎ、一層進めるとともに、第3次計画策定以降のみどりを取り巻く環境の変化や社会経済の状況、県民意識・ニーズ、有識者をはじめとする県民の意見などを踏まえ、新たな香川づくりの指針である「みんなでつくるせとうち田園都市・香川 実現計画（令和5年10月に人生100年時代のフロンティア県・香川 実現計画に変更）」の基本方針に沿って、令和7年度を目標年度とした「香川県みどりの基本計画」を策定し、みどりに関する諸施策を進めています。

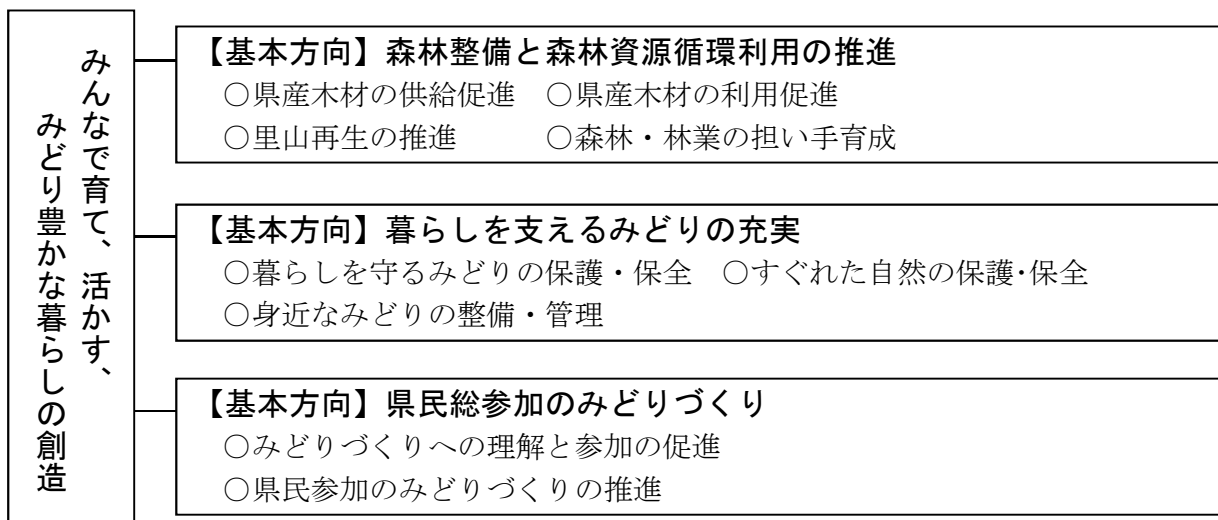
《香川県みどりの基本計画の概要》

【基本的事項】

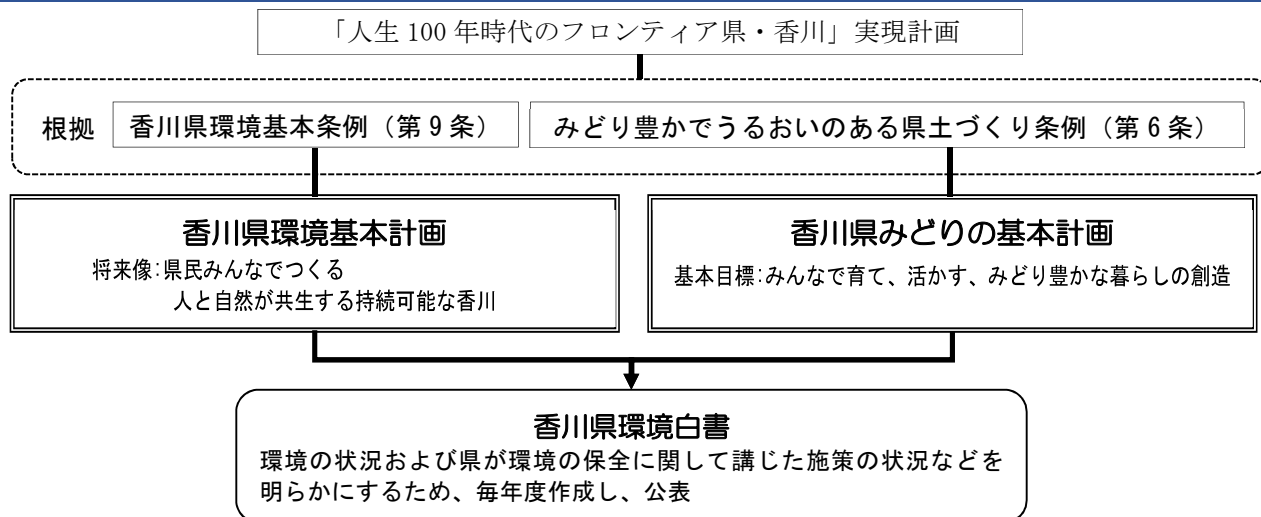
- 策定根拠：みどり豊かでうるおいのある県土づくり条例第6条
- 計画期間：令和3年度～令和7年度（5年間）
- 計画対象：樹木等の植物が生育する森林、農地、草地、その他これらに類する土地が形成している環境
- 基本目標：「みんなで育て、活かす、みどり豊かな暮らしの創造」
～日本一小さな県で、日本一充実した、「みどり」とともに暮らす社会の実現～

【計画の特徴】

- 施策展開の基本方向を、「森林をはじめとするみどりをいかに利用、保全していくのか」、「暮らしを支えるみどりをいかに充実させていくのか」、さらには、「県民とみどりの多様なかかわり方をいかに創出していくのか」といった3つの視点で集約し、「森林整備と森林資源循環利用の推進」、「暮らしを支えるみどりの充実」、「県民総参加のみどりづくり」の3つに整理。（以下のとおり）



3 環境白書による環境の状況および環境の保全に関して講じた施策の状況等の公表



URL

- 「人生 100 年時代のフロンティア県・香川」実現計画：
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/seisaku/sogo/sogokeikakuminaoshi/keikakuminaoshi.html>
 「香川県環境基本計画」：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kankyoseisaku/kihon/hourei/wkc1ji160226133135.html>
 「香川県みどりの基本計画」：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/midoriseibi/shinrin/keikaku.html>

本書では、環境の現状と課題および基本計画に基づき令和4年度に実施した各施策の実施状況および令和5年度の主な施策の実施状況について、テーマ別に記載しています。

香川県環境白書の構成

香川県環境基本計画・香川県みどりの基本計画	第1部 令和4年度の環境・施策の状況	
	第1章 環境を守り育てる地域づくりの推進	持続可能で環境と調和した地域づくりの推進
		環境教育・環境学習の充実
		県民参加の山・川・里（まち）・海の環境保全 うらおいのある快適な地域づくり
	第2章 脱炭素社会の実現に向けて地域とともに取り組む地球環境の保全	地球温暖化の防止を図るための対策（緩和策）
		地球温暖化による被害を回避・軽減するための対策（適応策）
	第3章 環境への負荷を低減させる持続可能な循環型社会の形成	循環型社会づくりの推進
		廃棄物の適正処理の推進
		水循環の促進
	第4章 自然に親しみ、自然とともに生きる地域づくりの推進	生物多様性の保全
		有害鳥獣対策と外来種対策の推進
		農地等の保全と持続的活用
	第5章 みんなで育て、活かす、みどり豊かな暮らしの創造	森林整備と森林資源循環利用の推進
暮らしを支えるみどりの充実		
県民総参加のみどりづくり		
第6章 安全で安心して暮らせる生活環境の保全	大気環境の保全	
	水環境、土壌・地盤環境の保全	
	騒音・振動・悪臭・化学物質対策等の推進	
第2部 令和5年度の主な施策の状況		
巻末資料		

※第5章第1節「森林整備と森林資源循環利用の推進」は、「香川県県産木材の供給及び利用の促進に関する条例」第14条に基づき、その施策の実施状況を公表するものです。

① 環境基本計画に掲げる環境指標【数値目標】一覧

区分	施策項目	環境指標	単位	【現況】 R2年度	R3年度	R4年度	【目標】 R7年度
環境を守り育てる地域づくりの推進	大項目	県と連携した市町・事業者・民間団体数	団体	69	75	89	94
	大項目	環境保全活動や環境学習講座等への参加状況(県政モニターアンケートで「環境保全活動」や「環境学習」に「参加した」と回答した人の割合)	%	29.4 (R3.6 現在)	31.2 (R4.6 現在)	39.7 (R5.6 現在)	40.0
	1-1-1	エコアクション21登録件数	件	76	70	71	90
	1-1-2	県と連携した市町・事業者・民間団体数【再掲】	団体	69	75	89	94
	1-2-1	県が実施する環境教育・環境学習参加者数(累計)	人	112,575 (H28~R2 累計)	13,324	29,284 (R3~R4 累計)	125,000 (R3~R7 累計)
	1-2-2	県が開設している環境分野のSNSのフォロー数	人	1,518	2,550	3,012	2,000
	1-3-1	県民参加の森づくり参加者数(累計)	人	40,906 (H28~R2 累計)	6,071	12,201 (R3~4 累計)	45,000 (R3~R7 累計)
	1-3-2	かがわ里海大学修了者数(累計)	人	2,308 (H28~R2 累計)	316	735 (R3~4 累計)	3,000 (R3~R7 累計)
	1-4-1	公園・緑地面積 ※都市公園や港湾緑地、森林公園を合わせたもの	ha	1,838 (R元)	1,841 (R2)	1,842 (R3)	1,856 (R6)
	1-4-2	国県指定の文化財数(累計)	件	14 (H28~R2年度)	1	2 (R3~4 累計)	15 (R3~R7年度)
脱炭素社会の実現に向けて地域とともに取り組む地球環境の保全	大項目	温室効果ガス削減率	%	▲15.8 (H29)	▲25.8 (R元)	▲24.4 (R2)	▲33
	大項目	「脱炭素に向けたライフスタイル等の転換」を意識した県民行動の定着度(県政モニターアンケートで「脱炭素」や「地球温暖化」を意識し行動している」と回答した人の割合)	%	75.6 (R3.6 現在)	74.3 (R4.6 現在)	67.2 (R5.6 現在)	90.0
	2-1-1	最終エネルギー消費量削減率	%	▲7.4 (H29)	▲11.7 (R元)	▲20.1 (R2)	▲8.0
	2-1-2	太陽光発電システム設置容量	kW	821,728	860,865	908,018	1,240,000
	2-1-3	森林整備面積(累計)	ha	4,536 (H28~R2 累計)	974	1,724 (R3~4 累計)	5,000 (R3~R7 累計)
	2-2-1	県内の気候変動影響に関する情報提供件数	件	0	0	4	10
	2-2-2	県が実施する適応策の件数	件	7	7	8	10
環境への負荷を低減させる持続可能な循環型社会の形成	大項目	一般廃棄物の最終処分量	万t	3.1 (R元)	3.0 (R2)	2.6 (R3)	2.6
	大項目	産業廃棄物の最終処分量	万t	17.2 (R元)	14.4 (R2)	14.7 (R3)	16.1
	大項目	3Rの推進に積極的に取り組んでいると答えた人の割合(県政モニターアンケートで4つ以上の項目に「取り組んでいる」と回答した人の割合)	%	47.9 (R3.6 現在)	41.7 (R4.6 現在)	41.4 (R5.6 現在)	56.0

区分	施策項目	環境指標	単位	【現況】 R2年度	R3年度	R4年度	【目標】 R7年度
	3-1-1	一般廃棄物（し尿を除く）の総排出量	万t	31.2 (R元)	30.3 (R2)	30.0 (R3)	28.0
	3-1-1	一般廃棄物（し尿を除く）の一人一日 当たり排出量	g	868 (R元)	850 (R2)	851 (R3)	810
	3-1-1	産業廃棄物の総排出量	万t	244.9 (R元)	237.8 (R2)	246.3 (R3)	244.0
	3-1-2	一般廃棄物のリサイクル率	%	18.2 (R元)	19.3 (R2)	19.4 (R3)	24.0
	3-1-2	産業廃棄物のリサイクル率	%	71.0 (R元)	71.1 (R2)	71.4 (R3)	72.5
	3-2-1	廃棄物不適正処理苦情件数	件	124	153	183	減少
	3-2-2	災害廃棄物処理計画に風水害対策を加える見直しをした市町数	市町	0	1	2	全市町
	3-3-1	普段の生活で節水している人の割合 (県政世論調査において普段の生活で 「節水している」、「どちらかといえば 節水している」と回答した人の割合)	%	80.6 (R元)	80.6	85.1 (R4)	84.0以上
自然に親しみ、自然とともに生きる地域づくりの推進	大項目	生物多様性の保全に向けて県と連携した事業者・民間団体数	団体	0	4	7	15
	大項目	生物多様性に関する県民の認知度（県政モニターアンケートで「生物多様性」を「知っている」と回答した人の割合）	%	37.2 (R3.6 現在)	34.6 (R4.6 現在)	42.0 (R5.6 現在)	50.0
	4-1-1	生物多様性の保全に向けて県と連携した事業者・民間団体数【再掲】	団体	0	4	7	15
	4-1-2	香川県希少野生生物の保護に関する条例に基づく指定希少野生生物の指定種数	種	16	16	16	20
	4-1-3	愛鳥週間ポスター原画コンクール参加学校数	校	48	64	62	53
	4-2-1	イノシシの年間捕獲頭数	頭	12,583 (H28～R2 平均)	14,349	15,680	12,000
	4-2-2	アライグマ・ヌートリアの年間防除頭数	頭	417 (H28～R2 平均)	302	237	400
	4-2-3	地域が主体となって外来種対策に取り組む市町数	市町	0	5	8	全市町
	4-3-1	協働活動による多面的機能の維持発揮を行う農用地面積	ha	14,280	14,794	15,218	15,000
安全で安心して暮らせる生活環境の保全	大項目	各小項目の達成度（A評価の項目数）	項目	2 (R元)	5	5	8
	大項目	生活環境の向上（大気・水・騒音の満足度）（県政モニターアンケートで「現在の生活環境」に「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合）	%	52.6 (R3.6 現在)	54.5 (R4.6 現在)	59.3 (R5.6 現在)	58.0
	5-1-1	大気に係る環境基準の達成度合【全4項目】	%	100 (R元)	100 (R2)	100 (R3)	100
	5-1-2	光化学オキシダント注意報・警報の発令回数	回	0	0	0	0
	5-2-1	公共用水域に係る環境基準の達成率【健康項目（27項目）】【生活環境項目】	%	100(R元)	100	100	100

区分	施策項目	環境指標	単位	【現況】 R2年度	R3年度	R4年度	【目標】 R7年度
		河川 BOD		74 (H27～R元 平均)	57	60	改善
		海域 COD		37 (H27～R元 平均)	29	43	改善
	5-2-2	水質汚濁物質発生負荷量 COD	t/日	22 (R元)	22 (R2)	21 (R3)	第9次水質 総量削減計 画における 目標値
	5-2-2	汚水処理人口普及率	%	78.8 (R元)	80.3 (R2)	81.1 (R3)	85.0
	5-2-3	公共用水域に係る環境基準達成率 【生活環境項目】 (河川 BOD) (海域 COD) 【再掲】	%	74 (H27～R元 平均) 37 (H27～R元 平均)	57 29	60 43	改善 改善
	5-2-4	有害物質使用特定施設の年間立入検査 実施件数	件	1	11	16	12
	5-3-1	生活環境に係る苦情件数(騒音・振動・ 悪臭)	件	183 (H28～R2平 均)	149	184	減少
	5-3-2	ダイオキシン類の環境基準達成度合 【全項目(4項目)について100をめ ざす】	%	100 (R元)	100	100	100

※表中の数値は、特に記載のない場合、当該年度または年度末の数値

※施策項目の番号は「香川県環境基本計画」に対応

② みどりの基本計画に掲げる環境指標【数値目標】一覧

区分	施策項目	環境指標	単位	【現況】 R2年度	R3年度	R4年度	【目標】 R7年度
森林整備と 森林資源循 環利用の推 進	1	県産認証木材の搬出量	m ³	10,230 (H28～R2平 均)	10,698	13,197	12,000
	1	森林整備と木材利用に関する認知度	%	47 (R3.6現在)	41 (R4.6現在)	50 (R5.6現在)	60
	1-1-1	森林整備面積(累計)	ha	4,536 (H28～R2累 計)	974	1,724 (R3～4累 計)	5,000 (R3～7累 計)
	1-1-2	林内路網延長	km	1,714	1,727	1,742	1,749
	1-1-3	林業経営者が作成した森林経営計画の 認定面積	ha	3,361	3,494	3,605	3,660
	1-2-1	県産認証木材取扱事業者数	事業者	35	40	40	42
	1-2-2	県産木材の県内での利用量	m ³	3,278 (H28～R2平 均)	2,898	4,040	3,900

区分	施策項目	環境指標	単位	【現況】 R2年度	R3年度	R4年度	【目標】 R7年度
	1-2-3	県産木材の認知度	%	40 (R3.6 現在)	39 (R4.6 現在)	40 (R5.6 現在)	50
	1-3-1	里山整備面積 (累計)	ha	88 (H28~R2 累計)	43	64 (R3~4 累計)	100 (R3~7 累計)
	1-3-2	里山資源の生産量	t	224 (H28~R2 平均)	272	277	260
	1-4-1	林業研究グループ、林業事業者への講習会等実施回数	回	7 (H28~R2 平均)	6	6	10
	1-4-2	新規林業就業者数 (累計)	人	59 (H28~R2 累計)	5	12 (R4 実績)	50 (R3~7 累計)
暮らしを支えるみどりの充実	2	公園・緑地面積	ha	1,838 (R元)	1,841 (R2)	1,842 (R3)	1,856 (R6)
	2	みどりの豊かさ (森林・公園など) の満足度	%	62 (R3.6 現在)	61 (R4.6 現在)	63 (R5.6 現在)	65
	2-1-1	治山施設整備箇所数 (累計)	箇所	56 (H28~R2 累計)	12	22 (R3~4 累計)	75 (R3~7 累計)
	2-1-2	保安林 (国指定) の指定施業要件の見直し未了件数	件	1,512	1,266	991	0
	2-1-3	みどりの巡視員等による巡視延べ日数	日	600	600	600	600
	2-1-4	ナラ枯れ拡大防止対策のための更新伐の面積 (累計)	ha	新規	12	13 (R3~4 累計)	25 (R3~7 累計)
	2-1-5	ニホンジカの年間捕獲頭数	頭	1,685 (H28~R2 平均)	1,240	1,271	1,500
	2-2-1	県立自然公園野営場等の利用者数	千人	70 (H28~R2 累計)	13	30 (R3~4 累計)	77 (R3~7 累計)
	2-2-2	みどりの巡視員等による巡視延べ日数 【再掲】	日	600	600	600	600
	2-2-3	自然記念物、天然記念物等の保護のための調査・支援 (累計)	件	37 (H28~R2 累計)	13	32 (R3~4 累計)	40 (R3~7 累計)
	2-2-4	生物多様性に関する県民の認知度	%	37 (R3.6 現在)	35 (R4.6 現在)	42 (R5.6 現在)	50
	2-3-1	緑化基準や緑化技術マニュアル等に基づき緑化に取り組んでいる市町数	市町	0	0	0	全市町
	2-3-2	街なか緑化推進事業の実施箇所数 (累計)	箇所	23 (H28~R2 累計)	7	13 (R3~4 累計)	20 (R3~7 累計)
	2-3-3	森林公園の入園者数 (累計)	千人	2,821 (H28~R2 累計)	514	1,131 (R3~4 累計)	2,960 (R3~7 累計)
県民総参加のみどりづくり	3	県民参加の森づくり参加者数 (累計)	人	40,906 (H28~R2 累計)	6,071	12,201 (R3~4 累計)	45,000 (R3~7 累計)
	3	森林ボランティア活動の関心度	%	61 (R3.6 現在)	59 (R4.6 現在)	64 (R5.6 現在)	65

区 分	施策項目	環境指標	単位	【現況】 R2年度	R3年度	R4年度	【目標】 R7年度
	3-1-1	どんぐり銀行新規預金者数（累計）	人	5,668 (H28～R2 累 計)	1,069	1,930 (R3～4 累 計)	6,000 (R3～7 累 計)
	3-1-2	みどりづくり活動団体数	団体	30	30	32	35
	3-2-1	緑の少年団の団数	団	39	45	48	44
	3-2-2	みどりづくり活動団体数【再掲】	団体	30	30	32	35

※表中の数値は、特に記載のない場合、当該年度または年度末の数値

※施策項目の番号は「香川県みどりの基本計画」に対応